

# 会社法第436条第2項に基づく計算書類

## 第15期

自 平成31年4月1日  
至 令和2年3月31日

- 1 貸借対照表
- 2 損益計算書
- 3 株主資本等変動計算書
- 4 個別注記表

クリエイトジャパン株式会社

# 貸借対照表

令和2年3月31日現在

クリエイトジャパン株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>2,502,918</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,933,883</b>
現金及び預金	576,166	預り証拠金	1,818,706
預託金	12,250	未払金・未払費用	17,069
金銭の信託	25,000	未払法人税等	17,968
差入保証金	1,072,190	未払消費税等	18,239
委託者先物取引差金	246,550	賞与引当金	5,387
未収入金	2,111	その他	56,511
短期貸付金	369	<b>固定負債</b>	<b>89,175</b>
その他	568,279	退職給付引当金	82,775
		役員退職慰労引当金	6,400
<b>固定資産</b>	<b>90,225</b>	<b>特別法上の準備金</b>	<b>16,783</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>19,435</b>	商品取引責任準備金	15,700
建物	11,164	金融商品取引責任準備金	1,083
車両	0		
器具及び備品	4,790	<b>負債合計</b>	<b>2,039,841</b>
土地	3,481	<b>純資産の部</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>600</b>	<b>株主資本</b>	<b>553,502</b>
ソフトウェア	600	資本金	303,000
		資本剰余金	346,363
<b>投資その他の資産</b>	<b>70,190</b>	資本準備金	100,000
投資有価証券	1,000	その他資本剰余金	246,363
長期未収債権	54,795	<b>利益剰余金</b>	<b>67,083</b>
長期差入保証金	62,801	利益準備金	23,600
長期貸付金	88	その他利益剰余金	43,483
その他	6,300	繰越利益剰余金	43,483
貸倒引当金	△ 54,795	<b>自己株式</b>	<b>△ 163,143</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>553,302</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,593,144</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,593,144</b>

(注)記載金額については、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

クリエイトジャパン株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	
営 業 収 益		766,247
受 取 手 数 料 収 入	766,239	
売 買 損 益	7	
営 業 費 用		733,322
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	733,322	
営 業 利 益		32,924
営 業 外 収 益		4,628
受 取 利 息 及 び 配 当 金	116	
そ の 他	4,512	
営 業 外 費 用		16,420
そ の 他	16,420	
経 常 利 益		21,132
特 別 利 益		81,780
有 価 証 券 売 却 益	81,780	
特 別 損 失		50
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金 繰 入 額	50	
税 引 前 当 期 純 利 益		102,862
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税		12,032
当 期 純 利 益		90,829

(注)記載金額については、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月 31日

クリエイトジャパン株式会社  
(単位:千円)

	株主資本									純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己 株式	株主資本 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計			
当期首残高	303,000	100,000	253,773	353,773	23,600	△ 47,346	△ 23,746	△ 163,143	469,883	469,883
当期変動額										
剰余金の配当			△ 7,409	△ 7,409					△ 7,409	△ 7,409
当期純利益						90,829	90,829		90,829	90,829
当期変動額合計	—	—	△ 7,409	△ 7,409	—	90,829	90,829	—	83,419	83,419
当期末残高	303,000	100,000	246,363	346,363	23,600	43,483	67,083	△ 163,143	553,302	553,302

(注) 記載金額については、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 計算書類作成の基本となる重要な事項の注記

#### 1. 会計処理基準に関する事項

##### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

###### その他有価証券

時価のないもの…移動平均法による原価法

##### (2) 固定資産の減価償却の方法

###### 有形固定資産…定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。なお取得価格が10万円以上20万円未満の減価償却資産については3年間で均等償却しております。

###### 無形固定資産…定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

##### (3) 引当金の計上基準

###### (a) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。

###### (b) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

###### (c) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金に備えるため、内規に基づき計上しております。

###### (d) 商品取引責任準備金

商品先物取引事故による損失に備えるため、商品先物取引法第221条の規定に基づき、同施行規則に定める額を計上しております。

###### (e) 金融商品取引責任準備金

金融商品取引事故による損失に備えるため、金融商品取引法46条の5の規定に基づき計上しております。

###### (f) 賞与引当金

従業員の賞与支給に充てるための引当で、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。

##### (4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

## 貸借対照表に関する注記

### 1.担保資産

担保に供している資産

預託金 12,250 千円

上記に対応する債務

該当事項はありません。

### 2.有形固定資産の減価償却累計額

76,812 千円

### 3.取締役に対する金銭債権

短期金銭債権 263 千円

長期金銭債権 88 千円

### 4.特別法上の準備金の計上を規定した法令の条項

金融商品取引責任準備金 金融商品取引法第46条の5

商品先物取引責任準備金 商品先物取引法第221条

## 株主資本等変動計算書に関する注記

自己株式の種類及び株式数に関する事項

- |                          |                   |
|--------------------------|-------------------|
| 1 当事業年度の末日における発行済株式の数    | 普通株式 10,684,960 株 |
| 2 当事業年度の末日における自己株式の数     | 普通株式 3,275,000 株  |
| 3 当事業年度中に行った剰余金の分配に関する事項 |                   |

平成31年6月21日の第14期定時株主総会において、次のとおり決議しました。

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1) 配当金の総額   | 7,409,960円 |
| 2) 配当の原資    | 資本剰余金      |
| 3) 1株当たり配当額 | 1.0円       |
| 4) 基準日      | 平成31年3月31日 |
| 5) 効力発生日    | 令和1年6月21日  |

## 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、税務上の繰越欠損金、退職給付引当金の否認額等ですが、全額評価性引当額としているため、繰延税金資産の計上は行っておりません。

## 金融商品に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、また、資金調達については、銀行借入による方針です。

委託者に係る差入保証金・委託者先物取引差金・預り証拠金については、相場変動リスクに晒されています。当該リスクに関しては、当社の社内管理規則に沿って委託者ごとに日々把握する体制としております。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

令和2年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1)現金及び預金	576,166	576,166	—
(2)差入保証金	1,072,190	1,072,190	—
(3)委託者先物取引差金	246,550	246,550	—
(4)預り証拠金	(1,818,706)	(1,818,706)	—

(\*)負債に計上されているものについては、( )で示しております。

#### (注) 金融商品の時価の算定方法

(1)現金及び預金、(2)差入保証金、(3)委託者先物取引差金、(4)預り証拠金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

## 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	74円 67銭
1株当たり当期純利益	12円 26銭

(注)1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

当期純利益	90,829 千円
普通株主に帰属しない金額	- 千円
普通株式に係る当期純利益	90,829 千円
普通株式期中平均株数	7,409,960株